



●付属品●

- アシストグリップ×4ケ
- ステンレスブラケット×3ケ
- ステンレスブラケット(左前用)×1ケ
- ターンナット×12本
- ターンナット用5×25mmボルト×12本

- アシストグリップ固定用6×25mmボルト×12本
- 純正穴用5×15mmフランジボルト×2本
- ワッシャー×4枚

<天張り後部の取り外し>



1～10. 天張りの後部を車内から取り外すために、シートベルト・ピラーカバー・ルームランプ等を取り外していきます。

<後部クーラースイッチの取り外し>



11～13. リアクーラーのスイッチパネルを外します。パネルの左右端より約35mmのところに金具のツメが内部にあります。そこに細いマイナスドライバー等を差し込みツメを奥方向に押し込んで下さい。左右2箇所のツメを外し、最後にカプラーを外せばスイッチパネルの脱着は完了です。

<天張り前部の取り外し>



14～21. 天張りの前部を車内から取り外すために、アシストグリップ・バイザー・ルームランプ・ピラーカバー・シートベルト等を取り外していきます。

<天張り前部の取り外し>



22~23. 天張りの前部を車内から取り外して下さい。
※車内から下ろすと非常に大きい物ですので、外した後の置き場所を先に確保しておく事をオススメします。

<ステンレスブラケットの取付1>



Point

※ドリルで下穴をあける際は力の入れ過ぎで奥側の鉄板 (=ルーフ) まで傷をつけない様、くれぐれも気を付けて下さい
また、下穴が大きすぎるとターンナットが裏側へ落ちてしまう可能性があるため9mm以上の穴はあけないで下さい。

24~26. 進行方向前側の穴を合わせ付属のボルトで仮止めして下さい。その次に、中・後側と順に下穴 (9 ミリ) をあけて下さい。
下穴に付属のターンナットを入れ、ブラケットが水平になるように固定して下さい。反対側も同様の手順で行なって下さい。
※天張りを戻した後にブラケットのボルト穴が分かるようにクリップピン穴からブラケットのボルト穴までの距離を測っておくと作業し易いです。(写真 26)

<ステンレスブラケットの取付2>



27~30. 天張りを止めているクリップピンの土台をカットします。スポット溶接で左右 1 箇所ずつ止まっていますので、上からベルトサンダー等で軽く削っていけば簡単に外れます。



31~36. クリップピン穴より約 270mm(写真 31)、ルーフフレーム上側より約 25mm(写真 35)の場所にドリルで下穴 (9mm) をあけ、付属のターンナットとボルトでブラケットが水平になるように固定して下さい。
スライドドア上部のブラケットを取り付ける時は凹み箇所に付属のワッシャーを 2 枚ずつ挟んで下さい。(写真 34)

※スライドドア上部の鉄板は特に奥行きが浅く、ドリルで下穴をあける際は力の入れ過ぎで奥側の鉄板 (=スライドドアレール) まで傷をつけない様、くれぐれも気を付けて下さいまた、下穴が大きすぎるとターンナットが裏側へ落ちてしまう可能性があるため9mm以上の穴はあけないで下さい。

<ステンレスブラケットの取付3>



37~41. クリップピン穴より約 270mm(写真 37)、ルーフフレーム上側より約 25mm(写真 38)の場所にドリルで下穴 (9mm) をあけ、付属のターンナットとボルトでブラケットが水平になるように固定して下さい。

- 始めにご用意いただく物●
プラスドライバー・マイナスドライバー・スケール・内張おこし・ドリル・ベルトサンダー



42～45. 天張りの前部を逆の手順で元に戻し、手順 36、手順 41 で取り付けたブラケットに対してアシストグリップを取付けて下さい。



46～47. 続いて天張りの後部を逆の手順で元に戻し、手順 26 で取り付けたブラケットに対してアシストグリップを取付けて下さい。



48. 手順 1～21 で外した全ての部品を元に戻せば完成です。